

令和 6 年 高松市教育委員会 8 月定例会の開催結果について

日 時 令和 6 年 8 月 2 2 日（木） 午前 9 時 3 0 分 ～ 午前 1 0 時 3 8 分

場 所 教育委員室（高松市役所本庁舎 1 0 階）

【議案】

番号	件名	担当課	案件の概要	会議の 公開区分	資料 有無
議案第20号	高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について	生涯学習センター 811-6222	委員の退任に伴い、高松市生涯学習センター条例第 9 条第 3 項の規定により、委嘱することを決定したもの（令和 6 年 8 月 2 2 日付け）	公開	有
議案第21号	令和 7 年度使用高松第一高等学校教科用図書採択の決定について	学校教育課 839-2616 高松第一高等学校 861-0244	—	非公開	—

【報告事項】

番号	件名	担当課	案件の概要	会議の 公開区分	資料 有無
報告事項 1	高松市地域部活動検討委員会について	保健体育課 839-2657	高松市地域部活動検討委員会について、7 月 1 7 日に開催した令和 6 年度第 1 回検討委員会の報告をしたもの	公開	有
報告事項 2	第 5 3 回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について	生涯学習課 839-2633	高松市内の子ども会の各校区代表による、フットベースボール大会の開催について説明をしたもの	公開	有
報告事項 3	令和 6 年度高松市保育教育士採用試験の実施について	こども保育教育課 839-2358	令和 6 年度高松市保育教育士採用試験の実施について説明したもの	公開	有
報告事項 4	令和 6 年度幼稚園・こども園訪問について	こども保育教育課 839-2358	令和 6 年度幼稚園・こども園訪問を実施しての結果概要を報告したもの	公開	有
報告事項 5	令和 6 年第 4 回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申出について	総務課 839-2611	—	非公開	—
報告事項 6	令和 7 年度使用中学校教科用図書の採択について	学校教育課 839-2616	—	非公開	—

高松市生涯学習センター等運営協議会 委員の委嘱について

教育局生涯学習センター

1

議案第20号

1 委員の委嘱について

(提案理由)

委員の退任に伴い、高松市生涯学習センター条例第9条第3項の規定により、高松市生涯学習センター等運営協議会委員を次のとおり委嘱するものです。

(1) 委嘱年月日

令和6年8月22日

(2) 任期

令和6年8月22日から令和8年4月30日まで

※任期は、前委員の残任期間

2

(3) 委員

(前任委員)

選出区分	氏名	役職等	備考
学識経験者	大西 忠	NHK高松放送局コンテンツセンター長	



(後任委員)

選出区分	氏名	役職等	備考
学識経験者	酒井 博英	NHK高松放送局コンテンツセンター長	

3

参考 生涯学習センター等運営協議会委員

令和6年8月1日現在

選出区分	氏名	役職等	備考
学校教育機関	田中 健二	香川大学名誉教授	
	西岡 達哉	高松短期大学ビジネスデザイン学科講師	
社会教育関係団体	辻 佳宏	高松市PTA連絡協議会PTA検討委員会委員長	
	香西 秀美	高松市婦人団体連絡協議会理事	
学識経験者	藤井 雄三	元高松短期大学秘書科准教授	
	大西 忠	NHK高松放送局コンテンツセンター長	
	井上 和枝	元小学校校長	
	藤井 真由美	高松片原町東部商店街振興組合	
その他	坂上 貴子	公募	
	高濱 有佐	公募	

4

高松市地域部活動検討委員会について

教育局保健体育課

5

報告事項 1

1 第 1 回検討委員会について

(1) 開催日時

令和 6 年 7 月 1 7 日 (水) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

(2) 議事等

- ・ 委員長に野崎武司香川大学理事・副学長を選出した
- ・ 令和 6 年度の地域運動部活動推進事業モデル事業等の内容を説明し、
令和 6 年度の取組について、協議、意見交換を行った
- ・ 次回開催予定を令和 6 年 1 0 月下旬 ~ 1 1 月上旬頃とした

6

2 本市の状況について

報告事項 1

市の課題

- ・学校数や設置する部活動数が多い。
→所属生徒数は減少傾向にあるものの部活動数は、横ばい。
単独校でチーム編成が困難となってきた学校も増加。

【R5.10市調査】

- ・生徒・保護者ともに部活動に対する満足度は高い傾向。
- ・「専門の指導が受けられない」「やってみたい部活動がない」などの意見も一定数あった。
- ・教職員から「部活動指導に負担を感じている」と回答した割合が6割を超えていた。

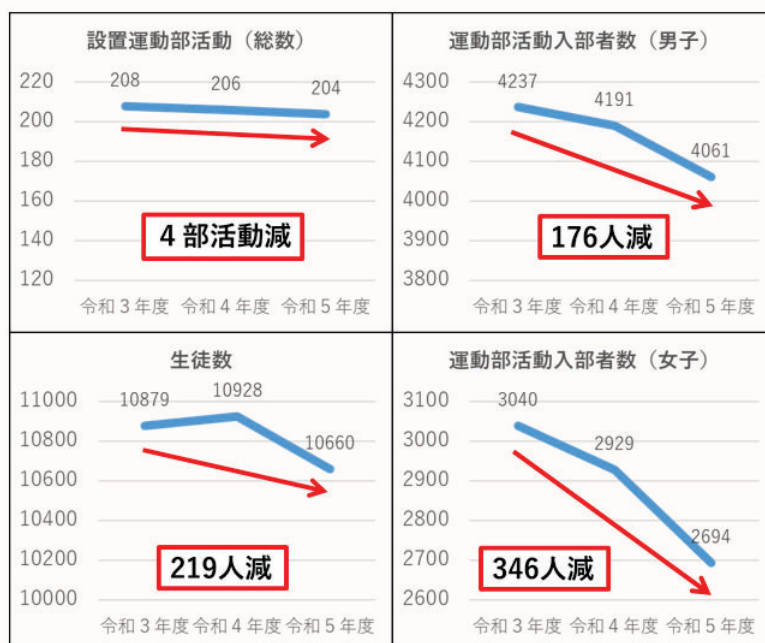
→**地域移行の推進を望む傾向も強まってきている。**

7

2 本市の状況について

報告事項 1

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学校数（分校を除く）	22校	22校	22校
設置運動部活動総数	208部活動	206部活動	204部活動
生徒数	10,879人	10,928人	10,660人
運動部活動入部者数	7,277人	7,120人	6,755人
入部率（全体）	66.9%	65.2%	63.4%
男子生徒数	5,590人	5,660人	5,557人
男子生徒運動部活動入部者数	4,237人	4,191人	4,061人
入部率（男子）	75.8%	74.0%	73.1%
女子生徒数	5,289人	5,268人	5,103人
女子生徒運動部活動入部者数	3,040人	2,929人	2,694人
入部率（女子）	57.5%	55.6%	52.8%
運動部活動顧問数	583人	571人	534人
専門指導者配置部活動数	175部活動	169部活動	170部活動
外部指導者配置部活動数	30部活動	24部活動	36部活動



※運動部活動調査による数値参照 ※赤字・・・前年度から減少

8

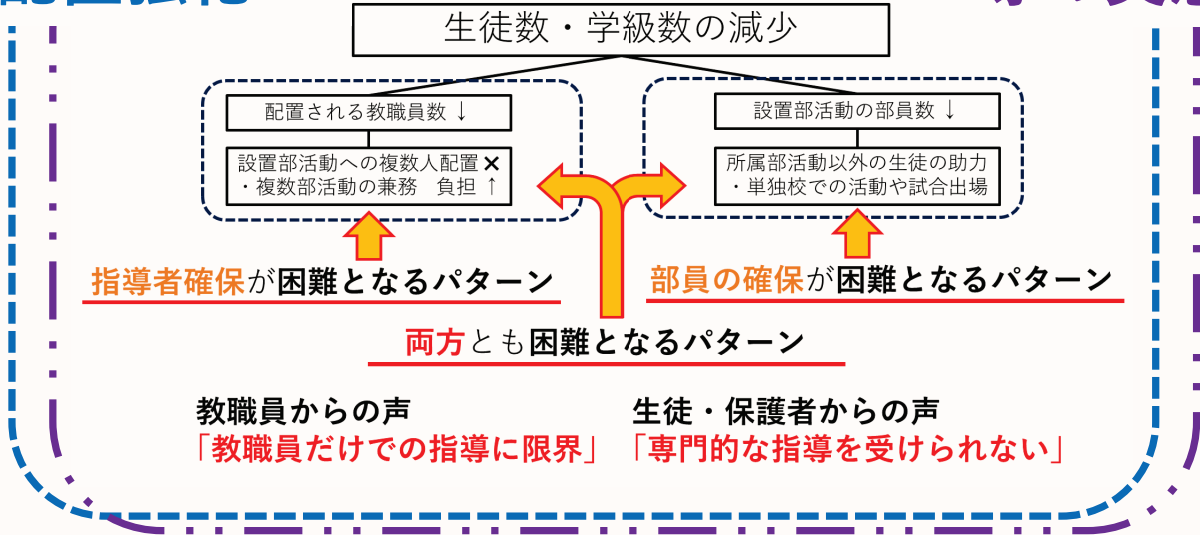
3 令和6年度の取組について

学校部活動の現状

報告事項 1

1.外部人材の配置強化

2.学校の困り感等の実態把握



3-(1)部活動指導員（地域人材）の配置

報告事項 1

① 専門指導者による指導充実、② 教職員の指導負担軽減

年度	運用基準	配置人数（実績）
令和4年度	週：Max11時間まで、年：Max515時間まで	3人
令和5年度	週：原則6時間以内、年：210時間以内	7人
令和6年度	週：原則6時間以内、年：210時間以内	14人（7/1現在）

※ 6年度配置競技：ソフトテニス4名、ハンドボール2名、陸上2名、野球1名（延べ8名）、バドミントン1名、剣道1名、卓球1名、バレーボール1名、なぎなた1名

※ 7年度に向けて…部活動指導員の配置については、増員も含めて検討中

県教育委員会の人材バンク（4/23運用開始）や高松市スポーツ協会（TASS）を活用し、人材確保の強化

3-(2)部活動地域移行支援コーディネーターの設置

メンバー：総括コーディネーター 1 名（大西先生）

コーディネーター 4 名（清水先生、陶山先生、吉田先生、元木先生）

役職	主な役割
総括コーディネーター	関係部局、教育委員会、他の自治体、競技団体等との連絡調整など
コーディネーター	地域や学校現場の実態把握、周辺校との調整、地域移行化する活動のサポート など

現在までの活動状況

- ・市内各中学校長へ部活動の現状や地域移行への要望等をヒアリング
→地域移行に前向きな校長先生方が多い。同時に教師の働き方改革で悩んでいる。

今後の活動について

- ・各学校（部活動中（見学含む））の体育主任や部活動顧問等に、部活動の現状や地域移行への要望等をヒアリング

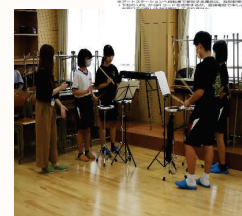
11

3 令和 6 年度の取組について 実証事業

1 事業内容について

(1) 【運動・スポーツ】

- ① 牟礼中学校柔道部から「牟礼柔道クラブ」への地域移行（平日・休日含む）
 - ・総合型地域スポーツクラブ「牟礼スポーツクラブ」が運営主体・実施主体。
 - ・活動場所は牟礼中柔道場。
 - ・小学生を含めクラブへの参加者は50人程度。
- ② 下笠居中学校、勝賀中学校の軟式野球部の地域移行と教員を地域クラブ指導者として活用
 - ・両中学校の顧問を休日において地域クラブ指導者として活用。（継続）
 - ・香川大学の硬式野球部学生 8 名を部活動指導員として平日の指導者サポートスタッフとして派遣。
- ③ 生徒のニーズに対応するTESC（Takamatsu Enjoy Sports Club）の実施
 - ・勝敗にこだわらず、楽しさやそれぞれの競技の特性に触れることを目的。
 - ・令和 5 年度はダンス（計 7 回）実施。
 - ・令和 6 年度はダンス 7 回（内発表 1 回）、弓道 2 回、アーチェリー 2 回を実施。



(2) 【文化芸術活動】

- ① 民間事業者と連携して市内中学校吹奏楽部の休日の活動を地域クラブ活動へ
 - ・令和 5 年度実証事業の成果と課題を踏まえ、中学校で実証事業を実施。

12

3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証①

【牟礼柔道クラブ】

検証内容

「自走できる地域クラブ活動に向けて」

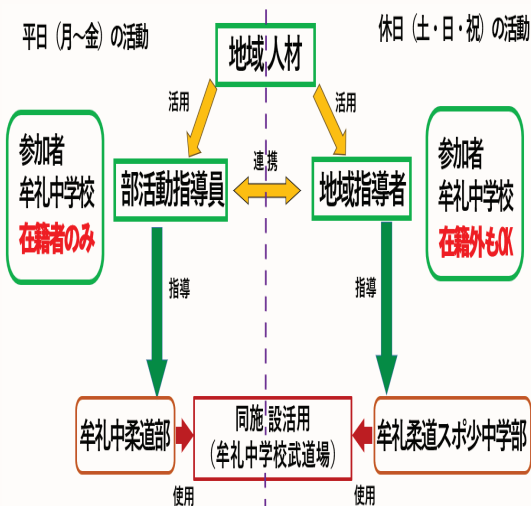
- ① 活動場所
⇒ 学校施設を拠点として使用
- ② 参加生徒
⇒ どの地域からでも参加可
- ③ 指導者
⇒ 地域指導者（少年部指導者含む）を複数人配置しての指導実践
- ④ 活動主体
⇒ 総合型地域スポーツクラブ「牟礼スポーツクラブ」
- ⑤ 活動費用
⇒ 次年度以降の活動費用を算出、会費等の決定



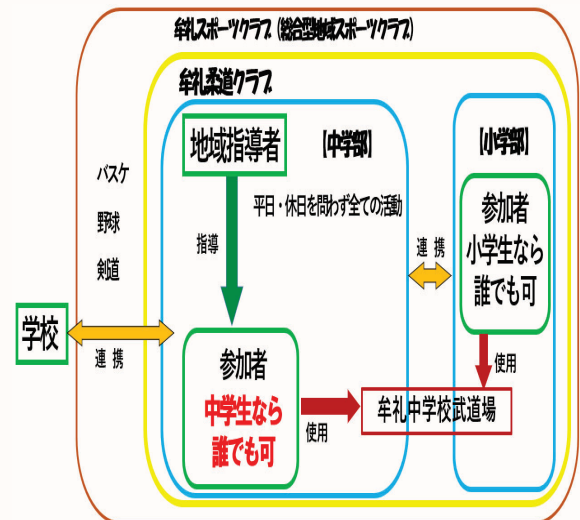
13

3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証①

令和5年度



令和6年度



14

3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証②

【勝賀・下笠居軟式野球】

検証内容

「地域（人材・場所）に根付いた活動体制の充実」

① 指導体制の充実

- ⇒ 教員：地域クラブ指導者として活用（休日）
大学生：部活動指導員として活用（平日）

② 教師の働き方

- ⇒ 教員（平日）の業務負担の軽減と校務への専念

③ 指導者

- ⇒ 外部人材や教職員による指導の実施

④ 活動場所（拠点地）

- ⇒ 地域施設を利用した活動拠点の構築

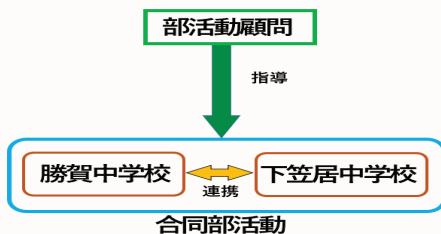


15

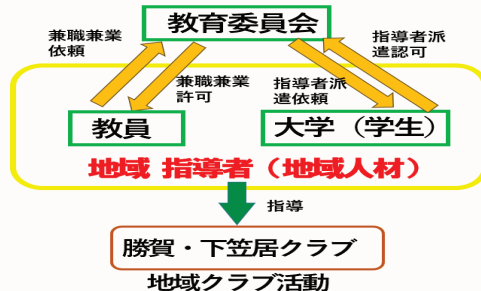
3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証②

令和5年度

平日（月～金）の活動

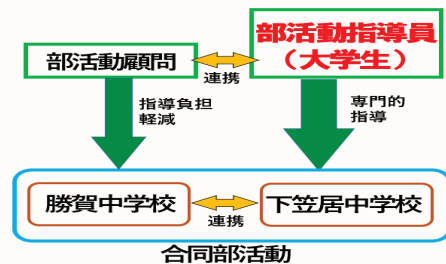


休日（土・日・祝）の活動

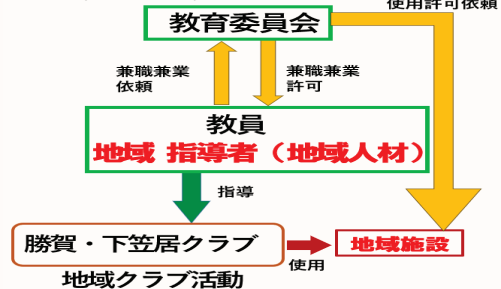


令和6年度

平日（月～金）の活動



休日（土・日・祝）の活動



16

3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証③

【TESC】

検証内容

「多くの競技の特性に触れ、楽しさを実感するために（生徒のニーズに応じた種目の追加）」

- ① 活動種目（ストリートダンス、弓道、アーチェリー）
⇒ アンケート調査で希望の高かった活動の実施
- ② 活動種目
⇒ 複数種目の参加可能
- ③ 参加生徒
⇒ 高松市内中学校在籍生徒（対象生徒の拡大）
- ④ 指導者
⇒ TASSのシステムや協会の指導者を活用



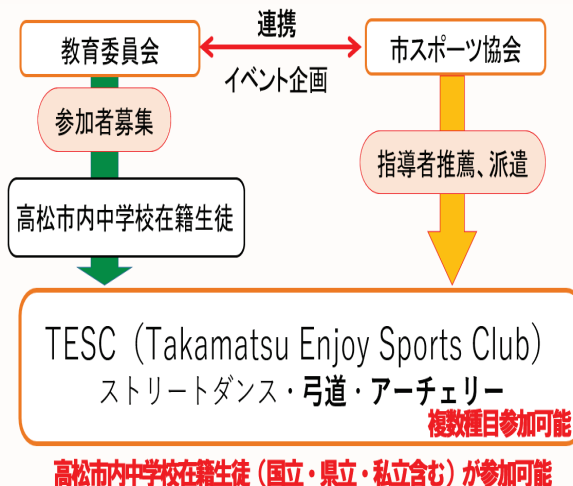
17

3-(3)実証事業【運動・スポーツ】 地域移行の実現に向けたモデル検証③

令和5年度



令和6年度



18

3-(4)実証事業【文化芸術活動】地域移行の実現に向けたモデル検証①

【民間委託業者活用モデル】

検証内容

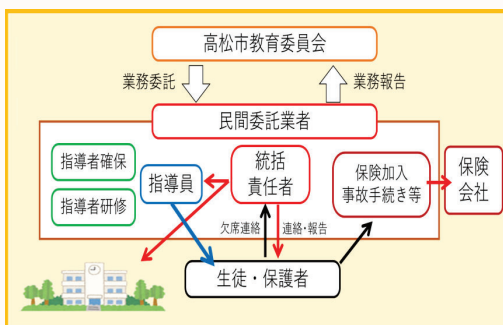
「文化芸術環境の整備充実にに向けた課題に対する総合的な取組」

- ① 活動場所
⇒ 学校施設（教室等）の活用
- ② 活動人数
⇒ 該当校に在籍する部員
- ③ 指導者
⇒ 委託業者からの派遣
- ④ 活動主体
⇒ 委託業者による運営



19

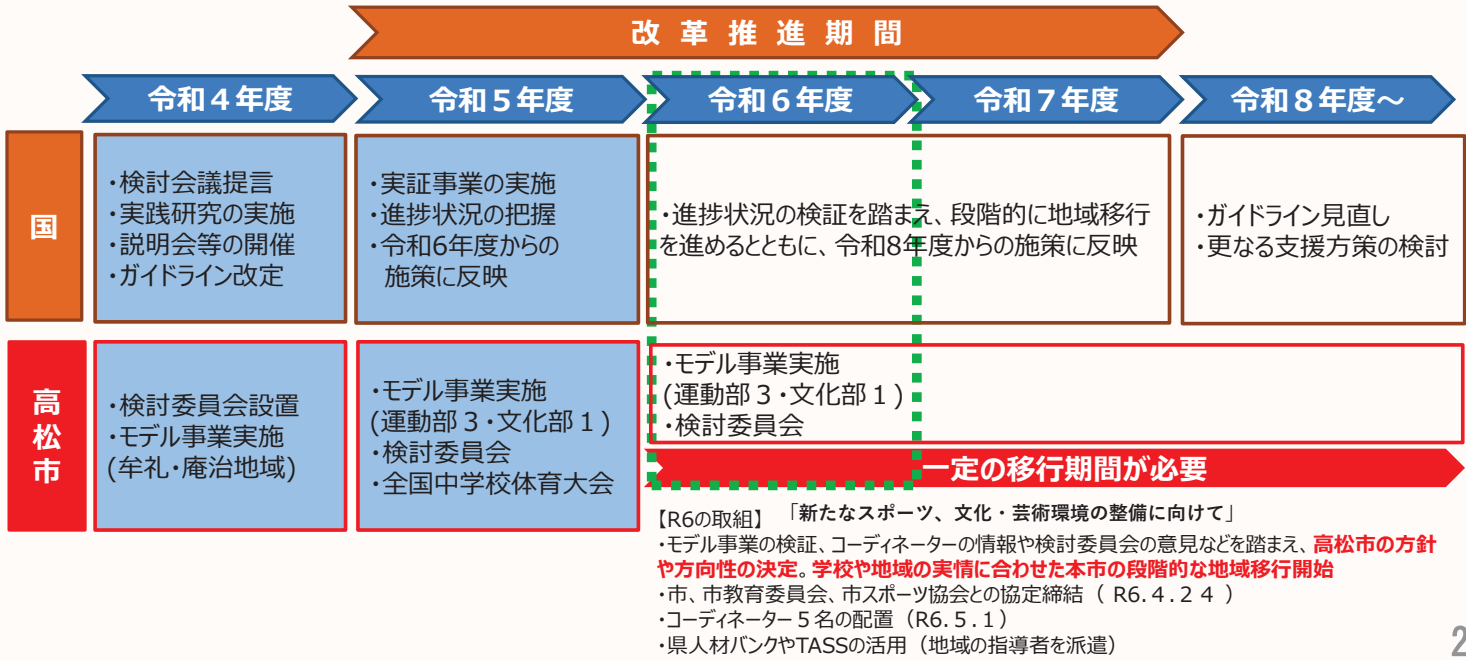
3-(4)実証事業【文化芸術活動】地域移行の実現に向けたモデル検証①



- ① 対象校及び部活動・・・香東中学校 吹奏楽部
- ② 活動期間（回数）
・ 令和6年10月～令和7年1月
- ③ 連携した民間業者・・・未定
- ④ 指導者の配置
・ 運営主体が求人媒体で公募を行い指導者を雇用し、数人の配置を行う。
- ⑤ 活動場所・・・香東中学校音楽室 他
- ⑥ 施設の鍵管理
・ 現状は他の部活動が練習をしており、校舎が開いている。※校舎の鍵管理は学校

20

3-(5)地域移行のスケジュール



第 5 3 回高松市子ども会 フットベースボール大会の開催について

教育局生涯学習課

22

1 フットベースボール大会の概要

報告事項 2

(1)	目 的	高松市内の子どもたちがスポーツを通して交流と友情を深め、 子どもの健全育成と子ども会活動の活性化を図ることを目的と して開催するもの
(2)	主 催	高松市子ども会フットベースボール大会実行委員会
(3)	共 催	高松市教育委員会 高松市子ども会育成連絡協議会
(4)	開 催 日 時	令和 6 年 9 月 2 2 日(日) 午前 9 時～午後 1 時 3 0 分 ※雨天中止
(5)	開 催 場 所	高松市西部運動センター 第1グラウンド (高松市鬼無町鬼無 1 0 番地 2)

23

1 フットベースボール大会の概要

報告事項 2

(6)	参 加 資 格	①各校区子ども会育成連絡協議会の推薦を得たチーム (各校区原則男女 1 チームずつ)
		② 1 チームの編成は、責任者・監督各 1 名、 選手 1 2 名 (試合出場者 7 名、補欠 5 名) 以内
(7)	参 加 予 定 チーム数・ 児 童 数	男子の部 7 チーム 女子の部 3 チーム 約 1 2 0 人 (R6.8.16時点)

(過去の大会の様子)



24

2 実施に当たっての対策等

報告事項 2

(1)	熱 中 症 対 策	・開催時期を 9 月下旬に変更。(令和 5 年度：9 月 3 日開催) ・ミスト付き扇風機を会場に設置する。 ・日よけ対策や飲料の準備を参加校区に依頼するとともに、実行委員会においても、テントやスポーツドリンク等を準備する。 ・参加者に対し、定期的な休憩や水分の補給についてアナウンスする。 ・保護者等に対し、大会終了後(帰宅時も含む)の体調管理にも気を付けるようアナウンスする。
(2)	そ の 他	・会場には、看護師が待機する救護所を設置する。 ・暑さ指数(WBGT)の値を 1 時間ごとに測定、環境省が示す「運動に関する指針」に基づき、指数が <u>3 1 以上</u> になった時点で試合を中止する。

25

報告事項 3

令和 6 年度 高松市保育教育士 採用試験の実施について

健康福祉局こども保育教育課

26

令和 6 年度 高松市職員募集要項(抜粋)

報告事項 3

【受験申込期間】 令和 6 年 8 月 1 9 日(月)～令和 6 年 9 月 6 日(金)
【職種、採用予定人員及び受験資格等】

職 種	採用予定 人員	受 験 資 格 等
保育教育士	20人 程度	保育士証及び幼稚園教諭免許状(更新を行っているもの)を有する人又は令和 7 年 3 月までに取得する見込みの人で、平成 4 年 4 月 2 日以後に生まれた人
保育教育士 【経験者対象】	3人 程度	保育士証及び幼稚園教諭免許状(更新を行っているもの)を有する人又は令和 7 年 3 月までに取得する見込みの人で、昭和 5 0 年 4 月 2 日以後に生まれた人であるとともに、以下の施設(※ 1) で次の 1 及び 2 の条件を満たす職務経験のある人 1 令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの間に、同一施設で保育士又は幼稚園教員又は保育教諭としての職務経験が継続して 6 か月以上ある人。ただし、施設主体が同一の複数施設への継続勤務を含む。 2 平成 2 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの間に、保育士又は幼稚園教員又は保育教諭としての職務経験が通算して 5 年以上ある人 (※ 1) 子ども・子育て支援法第 7 条に規定する「教育・保育施設」(認定こども園、幼稚園、保育所)又は同条に規定する「小規模保育」、「事業所内保育」を行う施設

27

【第 1 次試験】

報告事項 3

試験日	会場	時間	試験種目（配点）	試験時間
令和 6 年 9 月 2 9 日 （日）	高松市役所本庁舎 または 高松市防災合同庁舎	午後 0 時 3 0 分～ 午後 2 時 3 0 分	専門試験（1 0 0 点）	9 0 分
試験種目	試験内容と出題分野			
専門試験	職種に応じて必要な専門的知識についての筆記試験を行います。出題分野は以下のとおりです。			
	保育教育士 （【経験者対象】も 含む。）	社会福祉、子ども家庭福祉（社会的養護を含む。）、保育の心理学、教育学・教育法規、保育原理・保育内容、子どもの保健・障害児保育等の保育教育士としての専門知識		

28

【第 2 次試験】

報告事項 3

第 1 次試験の 合格発表	第 2 次試験の期日等	試験種目	試験内容
令和 6 年 1 0 月下旬	第 1 次試験合格者に通知	口述試験 <u>実技試験</u>	集団面接等 <u>身体表現、音楽</u>

【第 3 次試験】

第 3 次試験の実施日等	試験種目	試験内容
第 2 次試験の合格者に通知	口述試験	個別面接

29

令和6年度 幼稚園・こども園訪問について

健康福祉局こども保育教育課

30

本年度の重点

報告事項 4

- ① 夢中になって遊び豊かな心と体を育む特色ある就学前教育の推進
 - ・ 園・地域の実態に即応した教育課程等の編成・評価・改善
 - ・ 心身の発達を促す援助と環境構成の工夫
 - ・ 保こ幼・小連携教育の推進
 - ・ 幼児の成長を支えるための家庭や地域との連携
- ② 教員の資質向上と教育指導体制の充実
 - ・ 子どもに向き合う環境づくりと教職員の働き方改革
 - ・ 教員の資質向上
 - ・ 学校評価の推進と園運営の改善
 - ・ 子どもの安全対策の推進
- ③ 保健・安全・給食に関する事項（こども園のみ）
 - ・ 健康の保持増進に関する取組状況
 - ・ 事故防止・安全対策に関する取組状況
 - ・ 給食の適切かつ衛生的な提供に関する取組状況

31

①夢中になって遊び豊かな心と体を育む特色ある就学前教育の推進

少人数ならではのメリットを生かしたり、課題を補ったりして



年上の友達のしていることを
真似て虫を捕まえる



学級を超えてルールのある遊びを
楽しむ中で、規範意識や相手を思いやる

32

生き物や栽培物に触れる直接体験



飼育ケースから出して
直接触れたり、間近で
見たり



ウッドデッキの
一部を花壇に



靴箱から園庭の途中に
畑を作って

33

子どもが自ら選んで自分のしたい遊びに没頭できる環境の設定



どの子ども道具や材料の
場所が分かるように
写真で表示

保育室以外の
場所も活用

子どもの視線の
高さに合わせて

34

家庭との連携



保護者が迎えに行く
場所の途中に掲示板

全職員の紹介

地域のマップ

35

②教員の資質向上と教育指導体制の充実

【働き方改革】

- ・ 時間外勤務の削減
- ・ 休憩時間の確保
- ・ 計画年休の取得

【教員の資質向上】

- ・ タブレットを使った動画や写真、付箋等を活用した園内研修
- ・ 教職員育成指標を確認する中で、自身のキャリアステージを意識

【子どもの安全対策の推進】

- ・ アレルギー児に対する対応の仕方を定期的に確認
- ・ ヒヤリハット事案を基にした安全点検